



硬式野球部

硬式野球部は昭和28（1953）年4月に創部しました。昭和47（1972）年には夏の甲子園に出場したこともある歴史と伝統のある部活動です。現在は部員22名が在籍しています。活動場所は学校から西に約3km離れた錦海公園の中にある野球グラウンドです。毎日授業終了後、自転車で移動しています。これまで3年あまり新型コロナの影響が続き、この間練習や大会に大きな制約がもたらされ、大変苦労してきました。この夏はようやく新型コロナ前に近い状態で選手権大会が開催されることとなりました。組み合わせ抽選の結果、大会第3日目に鳥取西高校と対戦します。

3月に開催されたWBCは、侍ジャパンの優勝という最高の結果で幕を閉じました。この大会は「チーム内の信頼や団結」、「相手チームに対するリスペクト」など様々なメッセージを発信したと同時に野球というスポーツの楽しさや奥深さを再認識させてくれました。

この夏の選手権大会へ向けての主将の思いを最後に載せておきます。

【春季大会は、1回戦でコールド負けをし、僕たち3年生は、「27個のアウト」の重みを改めて痛感しました。3年生は7名と多くはないため、1・2年生の力を借りなければ試合ができず、だからこそ全員野球で「27個のアウトを取りにいこう」と全員で話し合いました。春季大会以降も、練習試合で中々思い通りのプレーができず、勝てない日々が続きました。その原因を井畑先生からのアドバイスを基に全員で分析し、日々の全体練習や個人練習に励みました。その結果、チーム力も高まり、徐々に試合に勝てるようになり、チームの成長が実感できました。選手権鳥取大会では、「3つの気」（本気・根気・覇気）をテーマに、22名全員で、米工硬式野球部を応援し、支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、全力プレーで一戦必勝を目指して頑張ります。】



行事予定 7月7日(金)～8日(土)：ソフトテニス中国大会(岡山)

7月8日(土)～24日(月)：全国高校野球選手権鳥取大会(米子市)



米工 HP